

# オホーツクの風

令和5年8月30日(水) 0028号

発行所

北見赤十字病院の  
明日を考え支援する会

事務局

北見市緑ヶ丘1-10-16  
Tel 0157-61-0684

## 4年ぶりに7回目の集い開催 臨床研修医15名の皆さんと楽しく交流

令和5年7月30日(日)、開催当日の朝の予報は小雨と表示され、急遽会場を野付大橋の下の空間で「第7回北見での思い出づくりの集い」を開催。

橋の下は地面が乾燥していてほこりっぽいので、皆でバケツリレーで水を撒き、会場を整える。

参加は2年次臨床研修医・6名、1年次臨床研修医・9名、齊藤副院長外病院職員が6名、支援する会が16名そして今回北見工大の留學生が3名(ケニアの女性、ネパールの女性、エチオピアの男性)が加わり、総勢40名が野付牛公園に集い、定刻にセレモニーが始る。

逢坂代表が「今日のはゆっくり楽しんで

くさい」と一言、この後は森實副代表が進行を担当。齊藤副院長・研修医の代表が簡潔なコメント述

べ、セレモニーを締めくくる。続いてその場で記念写真撮影。橋の下の会場には



花の名前の炭焼きコンロがセットされ、それぞれに火がおこっており、クループごとに焼き肉の食事が始まった。

最初、火が弱かったが、油身を網に載せうちわで少し扇ぐと火が興り、美味しいお肉とおにぎりで初対面の研修医や留學生の方々と和やかに会話が進む。ミズ

パシヨウのオンバサ(ケニヤ)さんはガバメントエンジニアで国に帰ったら道路の橋の設計を担当するそうです。ネパールのパンディさんも国の仕事をなさるそうです。



### 抽選会

食事も進みアイスクリームを皆さん楽しんでいきます。長南理事がこれから抽選会を始めますと声を掛ける。

北見トヨペット株(代表・国安幹夫)提供のマイクロファイバークロスセツト、各種ミニカーなどが並ぶ。

最初の抽選は景品の選り取り見取で、研修医の皆さんがテーブルに集まり、ご自分の好きな物を選びます。引き続き病院の皆さんそして支援する会の皆さんがテーブルに集まる。

メインの研修医限定の抽選、名札の番号で決めます。抽選番号を引くのは齊藤副院長です。銅賞2本が決まり、ハウス北の風(代表・谷川勝男)提供のトリトンの2千円食事券を贈る。銀賞3本、トリトン3千円の食事券を

### 金賞当選2本



贈る。

最後の金賞2本、株シモト工芸社(代表 下元小夜子)提供のトリトン5千円食事券を贈る。

今回特別参加した北見工大の留學生3人にはそれぞれにトリトンの2千円食事券(提供 ハウス北の風・代表 谷川勝男)を贈る。

### 対話コメント

研修医の皆さんが一人ずつ、前に出て、参加の皆さんと対話です。会員の方から出身地や専攻などの質問があり、簡潔に答えながら対話が進む。

▽旭川医大卒、北